



2018年11月21日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## 学徒出陣 75 年シンポジウム・研究報告 「慶應義塾と戦争」を開催（12/1・12/2）

本年（2018年）は、明治150年にあたり、また1943年の学徒出陣より75年目を迎えます。慶應義塾福沢研究センターでは2013年より「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクトを始動させ、戦争期の調査に取り組んで参りました。学徒出陣からちょうど75年目に当たる日（12月1日＝陸軍入営日）を含む2日間、シンポジウムおよび研究報告会を行います。1日目は当センターの調査担当者によるシンポジウム、2日目は戦争期の慶應義塾にまつわる多様な研究を行ってきた教員や学生による研究発表の予定です。報告の中では、75年を経過した現在、戦争期を調査する意義や問題点、残された課題などについて多角的に議論します。また、会場では当センターにより収集された資料の展示も行います。イベント欄等への掲載とご取材をよろしくお願いいたします。

### 1. 概要

日時：12月1日（土）13時～18時 ・ 12月2日（日）9時30分～17時30分

テーマ：学徒出陣75年 シンポジウム・研究報告「慶應義塾と戦争」

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 南館5階南館ホール

入場：無料。事前申込み不要。どなたでもご覧いただけます。

詳細：<http://project.fmc.keio.ac.jp/>

### 2. プログラム（詳細は次ページ参照）

#### 12月1日（土） 第1部 シンポジウム

慶應義塾福沢研究センターで実施してきた調査に関して報告し、ディスカッションを行います。

①慶應義塾の学生・生徒の学籍資料に基づく動態分析 ②関係者の聞き取りの分析 ③慶應義塾関係者の実物資料の収集状況とその意義 ④資料展示や情報発信をめぐる課題、が主題となります。また、あわせて慶應義塾幼稚園の疎開学園資料集についての報告も行います。

#### 12月2日（日） 第2部 研究報告

慶應義塾に関連して行われている多様な戦争関連の調査・研究・教育に関して教員・学生が報告します。

①「学徒出陣」人数に関する陸海軍資料について ②有名な遺書を残し特攻死した上原良司の新資料や家族の資料について ③陸軍中野学校1期生（特に慶應義塾大学出身の2名）に関する調査 ④慶應義塾幼稚園の集団疎開について ⑤日吉キャンパスの海軍地下壕と鹿児島県鹿屋の海軍地下壕の調査について ⑥戦後の校舎を建築した谷口吉郎とイサム・ノグチの平和への眼差し ⑦現在改修工事中の重要文化財慶應義塾図書館旧館の戦災状況について ⑧日吉の海軍地下壕の教育への活用について

※ご取材の際には、事前に下記問い合わせ先までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】慶應義塾広報室（豊田） TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640  
Email：m-pr@adst.keio.ac.jp

# 「慶應義塾と戦争」

2018年12月1日[土]

## 第1部 シンポジウム

開場12:30 | 開始13:00 | 終了18:00

- 13:00 ご挨拶 大石裕 (慶應義塾常任理事)
- 13:10 趣旨説明 都倉武之  
(慶應義塾福沢研究センター准教授)
- 13:20 戦時下の塾生・塾員の動態分析  
—在学証書・学籍簿・成績原簿・卒業学生要録の  
データベース化を通じて—  
平山勉 (湘南工科大学工学部教授)
- 14:00 慶應義塾関係者への  
戦時下に関する聞き取りの分析  
石田幸生 (亜細亜大学都市創造学部専任講師)
- 14:40 戦時下の塾生・塾員資料の収集とその意義  
横山寛 (慶應義塾福沢研究センター調査員)
- 15:30 戦時下の塾生・塾員に関する展示と情報発信  
都倉武之 (慶應義塾福沢研究センター准教授)
- 16:00 慶應義塾幼稚舎疎開学園資料集の刊行  
加藤三明 (慶應義塾幼稚舎教諭)
- 16:30 コメント  
西山伸 (京都大学文書館教授)  
望月雅士 (早稲田大学講師)  
白井厚 (慶應義塾大学名誉教授)
- 17:15 ディスカッション

\* 収集資料展示、日吉地下壕VR展示 (2日目休憩時間のみ) あり

2018年12月2日[日]

## 第2部 研究報告

開場 9:00 | 開始 9:30 | 終了17:30

- 9:30 陸海軍史料に見る「学徒出陣」  
—在学徴集延期停止の背景と昭和十八年臨時徴兵検査—  
田中温子 (国立公文書館非常勤職員)
- 10:15 長野県安曇野市・上原家資料調査  
①上原良春・龍男・良司兄弟の資料と分析  
横山寛 (慶應義塾福沢研究センター調査員)  
②上原良司の新資料に見る虚像と実像  
亀岡敦子 (日吉台地下壕保存の会副会長)
- 11:10 映画『陸軍中野学校』と中野学校1期生  
—特に慶應義塾出身者について—  
手島有紀 (慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所都倉武之研究会)  
(昼休憩)
- 13:00 慶應義塾幼稚舎疎開学園資料からみえる  
私立小学校疎開研究の課題  
柄越祥子 (慶應義塾福沢研究センター調査員)
- 13:45 日吉と鹿屋  
—鹿屋第五航空艦隊司令部地下壕の調査成果から—  
安藤広道 (慶應義塾大学文学部教授)
- 14:30 谷口吉郎・イサム・ノグチの戦後建築と平和への眼差し  
渡部葉子 (慶應義塾大学アート・センター教授)
- 15:30 慶應義塾図書館が受けた震災・戦災による影響と  
その後の改修工事  
高村功一・館崎麻衣子 (文化財保存計画協会)
- 16:15 日吉台地下壕と教育  
阿久沢武史 (慶應義塾高等学校教諭・日吉台地下壕保存の会会長)
- 17:00 コメント  
西山伸 (京都大学文書館教授)  
望月雅士 (早稲田大学講師)  
白井厚 (慶應義塾大学名誉教授)
- 17:30 ご挨拶 井奥成彦 (慶應義塾福沢研究センター所長・文学部教授)

慶應義塾大学

三田キャンパス南校舎ホール

参加申込み不要 / 入場無料

主催：慶應義塾福沢研究センター

[お問い合わせ] 慶應義塾福沢研究センター (担当：都倉)

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

Fax: 03-5427-1605 E-mail: fmc@info.keio.ac.jp